

農場における消毒について

豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の発生予防と生産性の向上を図るには、日頃から衛生管理区域や畜舎の出入口で、適切かつ確実に消毒を実施し、農場内へ病原体を持ち込まないことが重要です。

消毒とは、**対象とする病原微生物を感染症を引き起こさない程度にまで殺滅または減少**させることです。一概に消毒薬といっても種類も多く、病原体によっては効果が無いものもあります。例えば、逆性石鹼は、高病原性鳥インフルエンザや豚流行性下痢等の対策には有効ですが、口蹄疫対策には効果がありません。そのため、使用する消毒薬は、目的とする病原体に有効なものを選択する必要があります。

<消毒薬の種類と微生物への有効性>

種類	成分	細菌	ウイルス	備考
逆性石鹼	第4級アンモニウム塩	◎	○	低温(冬期間)で消毒効果が激減
塩素剤	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム等	◎	◎	金属腐食性あり
ヨウ素剤	ヨウ素複合体(ヨードホール)	◎	○	金属腐食性あり
オルソ剤	オルトジクロロベンゼン	◎	○	コクシジウムに有効

◎：有効とされる、○：病原体の種類によって効力が異なる

消毒効果に影響を与える要因として、①濃度、②作用時間、③作用温度、④有機物の存在等が挙げられます。

①消毒薬の使用書に記載されている適正濃度で使用しましょう。

②消毒薬と消毒対象(長靴等)が十分な時間接触するようにしましょう。踏込消毒槽における病原体の殺滅には長靴の3分以上の浸漬が必要です。

③低温下では、消毒薬の効果が低下するので、濃度を上げたり(推奨濃度の2倍以内)、消毒薬を加温することも有効です。※冬期の消毒薬の凍結防止には、不凍液の添加も有効な方法です。

④畜舎を消毒する際は、排せつ物や飼料の除去に加え、長靴等に付着した汚れを落としましょう。

※畜体の消毒に使用可能な消毒薬は決まっており、生産物や家畜を出荷する場合には、**使用禁止期間**や**休業期間**を守りましょう。

※人体に毒性のある消毒薬もあるため、必要に応じて防護措置をとり、**安全を確保**しましょう。

参考：畜産分野の消毒ハンドブック(中央畜産会)、畜産農場における消毒マニュアル(北海道根室家保)、動物用医薬品医療機器要覧

国内の豚熱ワクチン接種推奨地域における豚熱の発生について

現在、27都府県の豚熱ワクチン接種推奨地域で豚熱ワクチンが接種されています。今般、この推奨地域のワクチン接種農場のワクチン未接種豚(山形県、三重県)とワクチン接種豚(和歌山県)において、それぞれ令和2年(2020年)12月と令和3年(2021年)1月に豚熱が発生しました。

豚熱ワクチンを適切に接種していても、十分に免疫を獲得できない豚もあり、これらの豚は、豚熱ウイルスの感染を完全に防御することができません。このことから、野生イノシシ等により豚熱ウイルスが農場に持ち込まれると、ワクチン接種の有無にかかわらず発症するリスクがあります。

そのため、ウイルスを運ぶ野生動物の農場内への侵入防止を図るため、引き続き飼養衛生管理基準の遵守を徹底することが重要です。**発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり**等の異状が認められた場合には、速やかな通報をお願いします。



(引用：農林水産省HP)

国内における高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生について

今シーズンは全国各地で**51事例**の高病原性鳥インフルエンザが発生しています(令和3年2月25日現在)。九州内でも発生が相次いでおり、本県における発生リスクも非常に高い状態です。今シーズンは鳥インフルエンザウイルスが全国的に存在している状況であることから、引き続き、手指や車両の消毒や野生動物対策等の**飼養衛生管理基準の遵守**と**異常家さんの早期発見・早期通報**をお願いします。

鳥インフルエンザの症状 写真出典：農研機構動物衛生研究部門

特に、以下の症状には要注意。

元気消失

肉冠のチアノーゼ

顔面の浮腫性腫脹

突然死

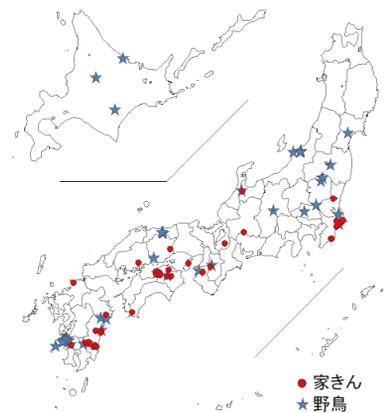
今シーズンのウイルスは、感染してから死亡するまでの期間が長い傾向があるため、**鶏の症状に注意を払う**必要があります。

必ずしも全ての症状がみられるわけではないことに注意！！

「いずれかの症状に当てはまる」
「何か異状がみられる」
「死亡羽数が増えている」

そんなときは、
最寄りの家畜保健衛生所等に要相談！！

(引用：農林水産省HP)



<令和2年度 国内におけるHPAI発生状況>

(令和3年2月22日現在)

海外悪性伝染病発生状況

病名	型	発生地(国)	畜種	発生日月
高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)	H5N5	台湾(2件)	家さん	令和3年2月4日~2月9日
	H5N8	韓国(12件)	あひる・採卵鶏	令和3年1月31日~2月22日
		韓国(49件)	野生いのしし	令和3年1月28日~2月15日
アフリカ豚熱(ASF)		ロシア(43件)	豚・野生いのしし	令和3年1月26日~2月12日
		香港(1件)	豚	令和3年2月2日
		マレーシア(5件)	豚・野生いのしし	令和3年2月8日~2月11日

令和3年(2021年)2月28日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

定期的な消毒を実施しましょう！

